

令和3年度 第1回一宮市特別職報酬等審議会

1 日 時

令和3年11月5日(金) 午前10時から午前10時55分まで

2 会 場

一宮市役所本庁舎6階 特別会議室

3 出席委員(9名)

豊島 半七、真野 克彦、太田 一弘、稲垣 敏志、水谷 豊、
森 重幸、尾関 勝子、岡西 美子、伊藤 雅淑

4 欠席委員(1名)

吉田 明

5 事務局

中野市長(諮問後退席) 長谷川総務部長 神谷議会事務局長
山内総務部次長 高田財政課長 中村人事課長 神野同専任課長
鈴木同課長補佐 長尾同課長補佐 小笠原同主査

6 審議内容(概要)

- ・ 人事課長により審議会の成立について確認
- ・ 市長あいさつ
- ・ 委員の互選により、豊島委員を会長とすることに決定
- ・ 豊島会長があいさつの後、会長職務代理者に真野委員を指名
- ・ 市長が豊島会長へ諮問
- ・ 人事課長による配布資料の概要説明
- ・ 審議に入る

質疑応答の概要は、以下のとおり

豊島会長

では議論に移ります。まず今日ご欠席の吉田委員の意見を先にお伺いします。事務局、お願いします。

事務局(人事課長)

はい。吉田委員からですが、「2年前に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、審議会答申に沿った条例改正案の議会への上程を取り下げたとのことですが、今も当時と変わっていない状況であり、上げ時ではないと思います。市民も上げ時ではないと思うはずです。私の意見としては今回は据置きが妥当と考えます。」という意見を頂いております。

豊島会長

ありがとうございます。前は議員さんと市の特別職を分けて議論していたと思いますが、今回は議員さんと市の特別職を分けずに、同じ土俵で皆さんのお考えを述べていただければと思います。

伊藤委員

先ほどもお話ありましたが、2年前から状況が変わっていないということと、人事院勧告においても給料の据置きが続いているという状況で、上げられる状況ではないと思います。

豊島会長

前回取り下げたままの額というご意見でよろしいですか。

伊藤委員

はい。

豊島会長

答申を復活させるということではないですね。

太田委員

今やっとコロナは少し落ち着いてきましたが、いろんな商売屋さんの話を聞くと、まだ影響が続いており、上げるべきではないと私も思います。過去に答申があった時、議会でも議員からも上げるべきではないというご意見がでたと聞いています。

岡西委員

あれから2年たったが、コロナで世の中なんとなく落ちてしまっていると思う中で、特別職だけ上げるのは、市民目線では今は妥当ではないと思います。今後上昇することがあればいいですが、今はこのままが妥当だと思います。

豊島会長

それは議員さんも一緒ということよろしいですか。

岡西委員

はい。

森委員

今日で審議会の結論を出すことになりますか。

豊島会長

過去のパターンでいきますと、今日で方針を出して、2回目は答申原稿の確認になると記憶しています。

事務局(人事課長)

今回は答申案を事務局で作成しますので、その内容についてまたご審議していただくことになります。

森委員

新聞報道によりますと、津島市は7年連続で据置き、コロナにより今回も据置きとのこと。ですから、同様の結論が妥当ではないかと思いま

す。

水谷委員

据置きのほうがいいという意見が多いと思いますが、私はモチベーションという面で、ほんの少しでもアップしたほうがいいと思うほうです。

豊島会長

具体的な案はありますか。何%とか。

水谷委員

財政的なこともあります、方向としては上げたほうがいいと思います。

稲垣委員

業績は業種によってばらつきがあり、全部が悪いわけではない。上げたい気持ちはありますが、コロナが落ち着いたら方向性が見えてくるのでは。

豊島会長

前は議案の上程を取下げましたよね。前回の審議会の3,000円アップの答申はどういう扱いになりますか。

事務局(人事課長)

3,000円アップの答申をいただいたものは、たまたま上程は情勢を見てできなかったというだけです。一旦審議会で決めたことですので、なかったものとはなりません。

尾関委員

公務員の給料を上げて皆が納得できるのか。据置きでいいのではないのでしょうか。

豊島会長

皆さんの意見は、3,000円アップの答申を取り下げたままの据置きでいいですか。

真野委員

3,000円の前の現状の据置きであるべきと思います。トヨタは最高益を出す一方、秋はいろいろな生活用品が値上げになっている。市民目線で考えると、今回どうしても引上げしなければならないような理由がないと思います。人事院勧告で公務員の給料は据置きとなっています。報酬の増額には賛同できません。

豊島会長

ちょっと事務局に確認したいのですが、人事院勧告の令和2年、令和3年ゼロ%というのは、ベースアップがゼロで定期昇給はあるということでしょうか。

事務局(人事課長)

そのとおりです。

豊島会長

2年前も上げたい人と、状況が厳しいという人と分かれたと思いますが。

事務局(総務部長)

据置きと引上げと意見はありましたが、中核市移行に向けて役割と責任が大きくなることを踏まえ、引上げるということでまとまったと記憶しております。

豊島会長

財源は厳しいけど、引上げということになりましたね。皆さん、どうでしょう。今の時期に増額は少し控えたほうが良いというトーンですか？上げるべきじゃないというよりも、コロナが落ち着いたら、というニュアンスで聞いていましたけど。

岡西委員

市民目線からいくと、2年前より苦しい人が増えているのではないかと思います。2年前「中核市になるから」という言葉がたくさんでしたが、今回は中核市にはなったけれども様子をうかがうという意味で、そのままではないのではないかと。

稲垣委員

前回の3,000円アップを環境が整えば、と今回の答申に残して欲しい。

豊島会長

2年待たずとも、審議会を開催すれば再検討できるが、いつ判断できるかという。

伊藤委員

私は4年前から参加しています。4年前はちょっと様子を見ようとなって上げなかった。2年前の審議会では、財政的に厳しいことはわかっていたけれども、5年も据置きで中核市になるから上げたらどうかとなった。今は、上げる時ではない。2年後、状況が良くなっていたら上げたらいい。

太田委員

私は国民年金で生活しています。私より収入があっても困っている人がたくさんいます。市民感情からするとここで上げるのは難しいと思います。

森委員

資料9ページ、議員報酬の総額は一宮市は決して少ないわけではない。春日井市や稲沢市と比べても多いと思いますが、どうしてかという議員定数が多いからかなど。そういうところも考えたほうが良い。

豊島会長

その話は以前にもありましたね。

事務局(総務部長)

尾西市、木曾川町との合併以降、そうした議論がなされていきました。

事務局(神谷議会事務局長)

平成27年の選挙の時、40人から38人になりました。

豊島会長

去年とかと比較して、今年度の税収見込みは減少なのか、減少していないのか、見込みはどうか。

事務局(財政課長)

令和3年度当初予算ではコロナの影響でかなり落ち込む予想でしたが、国の税収は去年最高でした。地方は国より1年遅れということがありますが、令和3年度について言えば、想定されたほどの影響はありませんでした。令和4年度についてはある程度マイナスの影響が出てくるだろうと予想されます。

尾関委員

この2年間、一般の市民はどん底なのに、というのが最初の気持ちです。「なぜ今やるの?」と。

水谷委員

コロナは落ち着いてきましたが、苦しんでいる事業者が多いのは確かです。でもポジティブに考えて設備投資している会社も多い。あと、この資料は相対的なものですよ。市独自で進めていけばいい。議員が多いとかいう話もどんどんやっていけばいいと思う。やっぱり給料の話だけしていると、上げるべきではないという話になってしまうので、前に進むよう考えたほうがいい。

真野委員

民間の方の給料を上げることに異論ありませんが、市の代表の方々の報酬を考える上で、市民感情は無視できません。もう少し経済が活況を取り戻した時に考えればいいと思います。

豊島会長

今日議論しているのは特別職の話なので、民間の従業員と、市の職員ならともかく市長さん達の給料はちょっと土俵が違うのかな、という感じがします。この先、環境が良い方向に代わっている可能性もある。今は経済も分岐点にあるので、状況が見極めづらい。私は本来は、前回の答申はいつか履行して欲しいのが本音。でも今は市民の理解が得られないのかな、と。

真野委員

この会としては前回3,000円の引上げに決めましたが、今回は現状を見て議論して答えを出していくと、答申の考え方はそれでいいですか。

事務局(人事課長)

3,000円上げるべきだという意見があった上で今は据え置くという考え方なのであれば、そのように意見を残すことは可能です。

豊島会長

気持ちとしては上げたいので、どこかの時点で中核市にふさわしい金額にすると付帯事項として入れたらどうでしょう。金額はまた改めて。

岡西委員

いいと思います。気持ちとしては上げていただきたいが、市民目線では今ではないと。

伊藤委員

審議会の意見を取り入れて欲しいと思います。

豊島会長

本当は上げて欲しいですね。今ではないというだけで。経済状況がプラスになったり、皆さんのマインドが変わったりしたときには引上げを検討すべきだと。ほか、よろしいでしょうか。

事務局(人事課長)

ありがとうございました。いただいた案を元に答申案を作成いたしました。それをもとに次回ご審議いただきたいと思います。第2回審議会は12月10日、会場はこの特別会議室を予定しております。よろしく願いいたします。会長さん、以上でよろしいでしょうか。では、以上をもちまして、第1回の報酬審議会を終了いたします。ありがとうございました。

豊島会長

皆さん、ご熱心な議論ありがとうございました。

(午前10時55分終了)